

7月17日(日)、18日(月・祝)

ビアタンブラー磨き体験

内容／磨き体験でマイタンブラーをつくろう!

時間／①10:00～ ②11:00～ ③13:00～
④14:00～ ⑤15:00～ ⑥16:00～

所要時間／約10分程度

定員／各コース5名

対象／高校生以上

※小学校4年生以上に金属洋食器
磨き体験も同時開催



金属洋食器
磨き体験

参加費
300円



参加費

1500円

■申込方法：事前にお電話にてお申し込みください。(TEL:0256-32-2311)

■会場：道の駅 燕三条地場産センター1F交流サロン

※定員になり次第、締切らせていただきます。

にいがた県央マイスターの指導によるものづくり体験工房

全国に誇る卓越した技術を持つマイスターから、ものづくりの楽しさを体験しよう!



にいがた県央マイスター 高橋 千春 認定称号：パフ研磨(大型部品)プロフィール

昭和36年生まれ

勤務先：燕研磨振興協同組合(燕市磨き屋一番館)

東京で3年間デザイン関係の業務に従事した後、25歳から燕市内の企業で研磨業に従事し現在に至る。

昭和63年に金属研磨仕上げ単一等級取得。

平成22年4月、燕市磨き屋一番館の指導者に就任。

金属研磨の技術 ースプーンから航空機までー

金属加工産業の基盤技術である研磨は、スプーンなどのカトラリーから、タンブラー、浄水器、航空機の主翼に至るまで、多種多様な金属製品を作るうえで、モノの善し悪しを決める大切な最終工程です。それは単に見た目を美しくするというだけでなく、例えば、浄水器は表面のざらつきをとることで水アカの付着を防いだり、航空機は空気抵抗の原因となる鋸(びょう)の突起やキズを磨くことで燃費が向上したりするなど、実用的な効果があるのです。



にいがた県央マイスター制度

新潟県三条地域振興局が創設し、燕三条地域のものづくりに関わる高度熟練技能者を「にいがた県央マイスター」として認定し、同地域の技能継承を支援することで、地場産業の振興を目的とする制度です。